



現在、旧寿屋は解体作業中です。今年の11月ごろ、その姿は消えてしまいます。

中心市街地のまちなみづくり うれしくいこう

大手前地区が「全国都市再生モデル調査」に選定されました

「全国都市再生モデル調査」とは、国の都市再生本部が「先導的な都市再生活動」を支援するものです。全国各地で展開される、創意工夫をこらした「自ら考え自ら行動する」都市再生活動を募集し、相当数を選定した上で、調査費や事業推進費などの支援を行います。

今年度、本市が提案した「九州一広いまちなみ」が再生「が、県内で唯一選ばれました。内容は、旧寿屋跡地を活用し、

大手前地区を「まちなみ」として再生できるよう、市民の皆さんが主体となって、施設の計画から管理運営計画までを行うというものです。

「全国都市再生モデル調査」をどのように活用していくかは、これから皆さんと一緒に検討していきます。詳しい内容については、第1回まちづくり協議会で説明しますので、皆さんのご参加をお待ちしています。

皆さんの声が
まちづくりに
生かされます

市は、平成14年度から、国の「まちづくり総合支援事業」平成16年度から「まちづくり交付金事業に制度変更」を受け、旧佐伯市の仲町周辺や大手前といった中心市街地のまちづくりを進めてきました。行政と市民の皆さんが一体となって話し合いを重ね、まちづくりを進めるなか、昨年、土井

町通りの道路景観整備が完成。続いて、新屋敷通りの道路景観整備工事に着手し、今年の8月に完成予定です。また、今年度中に、船頭町と新町通りの道路景観整備が着工予定となっています。これらの景観整備には、まちづくり協議会などで皆さんから寄せられた多くの意見が反映されています。

そのほか、今年度は、山際周辺地区の歴史的な景観を生かしたまちづくりが本格的に始まります。歴史的なたたずまいを味わう「おもてなしの場」と、地元の人々が暮らす「生活の場」との調和を考えながら、皆さんとともにまちづくりを進めていきます。

最大の課題である、旧寿屋を中心とした大手前地区のまちづくりについても、前述の「全国都市再生モデル調査」を活用して、今年度から取り組んでいきたいと考えています。

中心市街地のまちづくりを進める上で大きな役割を果たすのは、地元をはじめ多くの市民の皆さんから寄せられる声です。官民一体となってより良いまちづくりができるよう、皆さんのご協力をお願いします。まずは、第1回まちづくり協議会へご参加ください。

《問い合わせ》
商工地域振興課 中心市街地活性化係（本庁第3庁舎1階、☎3111 内線293・294）

平成17年度

第1回まちづくり協議会

- とき 7月25日(月)19時～
(2時間程度)
- ところ 仲町プラザ 1階ホール
- 内容 ・これまでの経過と今年度の取り組み
・大手前地区のまちづくり
・全国都市再生モデル調査について ほか

※車でお越しの際は、仲町プラザ駐車場をご利用ください(当日無料です)。

夏休み親子 紙すき体験教室

親子でリサイクルに
挑戦しよう!



空の牛乳パックからはがきをつくる体験教室です。皆さんの参加をお待ちしています。

○とき 7月30日(土)
8月20日(土)・27日(土)

※時間は9時～12時

○ところ エコセンター番匠(東浜1番38号)

○対象 市内の小学4～6年生とその保護者

○定員 ……1回あたり10組(20人程度)

○参加費 ……無料

○申込方法 ……開催日の2日前までに電話で申し込んでください。

《申し込み・問い合わせ》
清掃課(エコセンター番匠内、☎3984)